

議会運営委員会

協議事項

全員協議会

令和2.10.15(木)午前10時

令和2.10.16(金)午前9時30分

1 定例会最終日の運営について

(1) 委員会審査結果について

(2) 討論の通告者について

落合勝二議員…

認第4号 令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算

認第5号 令和元年度浜松市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

認第7号 令和元年度浜松市介護保険事業特別会計歳入歳出決算

認第8号 令和元年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算

認第9号 令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計歳入歳出決算

認第10号 令和元年度浜松市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

認第11号 令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計歳入歳出決算

認第15号 令和元年度浜松市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算

認第16号 令和元年度浜松市駐車場事業特別会計歳入歳出決算

の9件に対する反対討論

(3) 議会提出事件について

発議案第10号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について

発議案第11号 防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書について

発議案第12号 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策を求める意見書について

発議案第13号 安全運転サポート車(サポカー)補助金の拡充を求める意見書について

発議案第14号 児童・生徒の健全育成に向けた養護教諭の複数配置拡充を求める意見書について

発議案第15号 ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書について

(4) 議事日程・議事の順序について(別紙)

◎ 事務連絡

令和2年10月7日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会総務委員会
委員長 松本 康夫

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 10月7日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
認第4号	令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 歳入中 第1款 市税 第2款 地方譲与税 第3款 利子割交付金 第4款 配当割交付金 第5款 株式等譲渡所得割交付金 第6款 分離課税所得割交付金 第7款 地方消費税交付金 第8款 ゴルフ場利用税交付金 第9款 自動車取得税交付金 第10款 環境性能割交付金 第11款 軽油引取税交付金 第12款 国有提供施設等所在市町村助成交付金 第13款 地方特例交付金 第14款 地方交付税 第15款 交通安全対策特別交付金 第17款 使用料及び手数料中 第1項 使用料中	認定	

事件番号	件名	審査結果	備考
	第1目 総務使用料中 第1節 地域情報センター使用料 第17節 行政財産使用料 第3目 衛生使用料中 第15節 行政財産使用料 第8目 消防使用料 第2項 手数料中 第1目 総務手数料中 第1節 不服申立関係手数料 第2節 税務証明等手数料 第3項 証紙収入 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第1目 総務費国庫補助金中 第1節 地方創生推進交付金 第2節 障害者自立支援事業費補助金 第3節 防災・安全社会資本整備交付金 第4節 帰国・外国人児童生徒支援事業費補助金 第9節 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 第15節 外国人受入環境整備交付金 第6目 土木費国庫補助金中 第4節 学校施設環境改善交付金 第9目 災害復旧費国庫補助金 第3項 委託金中 第1目 総務費委託金中 第1節 自衛官募集事務費委託金 第2節 地方公共団体消費状況等調査費委託金 第6節 在外選挙人名簿登録事務費委託金 第7節 参議院議員選挙費委託金 第8節 自治体行政スマートプロジェクト委託金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第1目 総務費県補助金中 第1節 障害者自立支援事業費補助金 第6目 土木費県補助金中 第6節 緊急地震・津波対策等交付金 第7節 地震・津波対策促進費交付金 第7目 消防費県補助金中 第1節 緊急地震・津波対策等交付金 (防災)		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第3項 委託金中 第1目 総務費委託金 〔第3節 人口世帯調査費委託金〕を除く 第7目 権限移譲事務交付金 第20款 財産収入中 第1項 財産運用収入中 第1目 財産貸付収入中 第1節 土地貸付料 第2節 家屋貸付料 第3目 基金運用収入中 第1節 財政調整基金運用収入 第2節 減債基金運用収入 第3節 資産管理基金運用収入 第4節 土地開発基金運用収入 第30節 津波対策事業基金運用収入 第2項 財産売却収入中 第1目 不動産売却収入 第2目 物品売却収入中 第1節 不用品売却収入 第21款 寄附金中 第1項 寄附金中 第6目 消防費寄附金 第22款 繰入金中 第1項 基金繰入金中 第1目 財政調整基金繰入金 第2目 減債基金繰入金 第3目 資産管理基金繰入金 第21目 津波対策事業基金繰入金 第23款 繰越金 第24款 諸収入中 第1項 延滞金、加算金及び過料 第2項 市預金利子 第5項 収益事業収入中 第1目 宝くじ収入 第6項 雑入中 第1目 滞納処分費 第2目 違約金及び延納利息 第3目 弁償金 第4目 総務費雑入中 第1節 雇用保険納入金 第2節 民放中波ラジオ放送受信施設管理 費事業者負担金 第3節 社会情報基盤整備充実事業費受益 者負担金		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第4節 光ファイバ設備第三者加害賠償金 第8節 県証紙売りさばき事務受入金 第9節 県証紙売りさばき収入 第10節 国際交流支援事業費助成金 第16節 公営企業納入金 第17節 保険金収入 第19節 広告収入 第20節 その他収入 第5目 民生費雑入中 第2節 災害救助費負担金 第6目 衛生費雑入中 第12節 その他収入 第10目 土木費雑入中 第9節 公営企業納入金 第11目 消防費雑入中 第10節 有価物売却収入 第13目 議会費雑入 第25款 市債中 第1項 市債中 第5目 土木債中 第1節 公共施設長寿命化対策事業債 第2節 公共施設ユニバーサルデザイン推進事業債 第6目 消防債中 第1節 防災施設整備事業債 第9目 臨時財政対策債 歳出中 第1款 議会費 第2款 総務費中 第1項 総務管理費 第13目 UD・男女共同参画費 第16目 市民協働推進費 第17目 中山間地域振興費 第18目 市民生活費 第20目 市民サービスセンター費 第21目 旅券窓口費 第12項 徴税費 第14項 選挙費 第15項 統計調査費 第16項 人事委員会費 第17項 監査委員費 第8款 土木費中 第1項 土木管理費中 第1目 技術監理費		

を除く

事件番号	件名	審査結果	備考
	第3目 公共建築費 第2項 道路橋りよう費中 第3目 県債償還金負担金 第9款 消防費中 第4項 災害対策費 第11款 災害復旧費中 第1項 災害復旧費中 第5目 その他公共・公用施設災害復旧費 第12款 公債費 第13款 予備費		
認第17号	令和元年度浜松市公債管理特別会計歳入歳出決算	認定	

令和2年10月6日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会厚生保健委員会
委員長 平野 岳子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 10月6日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
認第4号	令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 歳入中 第16款 分担金及び負担金中 第2項 負担金中 第1目 民生費負担金 第2目 衛生費負担金 第17款 使用料及び手数料中 第1項 使用料中 第2目 民生使用料 第3目 衛生使用料中 第6節 引佐鎮玉診療所使用料 第7節 引佐渋川診療所使用料 第8節 引佐伊平診療所使用料 第9節 春野歯科診療所使用料 第10節 夜間救急室使用料 第11節 天竜休日救急診療所使用料 第12節 歯科診療所使用料 第13節 精神保健福祉センター診療所使用料	認定	

事件番号	件名	審査結果	備考
	第14節 看護専門学校授業料 第9目 教育使用料中 第3節 市立幼稚園保育料 第4節 市立幼稚園預かり保育料 第2項 手数料中 第2目 民生手数料 第3目 衛生手数料 (第1節 墓地関係手数料 第22節 一般廃棄物処理手数料 第23節 連絡ごみ処理手数料 第24節 一般廃棄物処理業許可手数料 第25節 浄化槽関係手数料 第26節 産業廃棄物等関係手数料) を除く 第18款 国庫支出金中 第1項 国庫負担金中 第1目 総務費国庫負担金 第2目 民生費国庫負担金 第3目 衛生費国庫負担金 第5目 教育費国庫負担金中 第3節 施設等利用費負担金 第2項 国庫補助金中 第1目 総務費国庫補助金中 第12節 生活保護運営対策事業費等補助金 第13節 子ども・子育て支援交付金 第2目 民生費国庫補助金 第3目 衛生費国庫補助金 (第15節 廃棄物処理施設整備事業費補助金 第16節 浄化槽設置事業費補助金) を除く 第8目 教育費国庫補助金中 第3節 幼稚園就園奨励費補助金 第20節 子ども・子育て支援交付金(幼児教育) 第21節 幼児教育・保育無償化推進事業費補助金 第3項 委託金中 第2目 民生費委託金 第3目 衛生費委託金 第19款 県支出金中 第1項 県負担金中 第1目 民生費県負担金 第2目 衛生費県負担金 第6目 教育費県負担金中		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第2節 施設等利用費負担金 第2項 県補助金中 第1目 総務費県補助金中 第6節 子ども・子育て支援交付金 第2目 民生費県補助金 第3目 衛生費県補助金 〔第8節 消費者行政強化促進事業費補助金〕 〔第10節 海岸漂着物等対策事業費補助金〕 を除く 第8目 教育費県補助金中 第5節 子ども・子育て支援交付金 第3項 委託金中 第2目 民生費委託金 第3目 衛生費委託金 第20款 財産収入中 第1項 財産運用収入中 第2目 利子及び配当金中 第2節 国民健康保険高額療養費貸付基金 利子 第3目 基金運用収入中 第16節 友愛の福祉基金運用収入 第17節 交通遺児等福祉事業等基金運用収 入 第18節 医療振興基金運用収入 第21款 寄附金中 第1項 寄附金中 第2目 民生費寄附金 第22款 繰入金中 第1項 基金繰入金中 第11目 交通遺児等福祉事業等基金繰入金 第12目 医療振興基金繰入金 第2項 特別会計繰入金中 第2目 後期高齢者医療事業特別会計繰入金 第24款 諸収入中 第3項 貸付金元利収入中 第1目 住宅新築資金等貸付金元利収入 第2目 看護師等修学資金貸付金元利収入 第6項 雑入中 第5目 民生費雑入 〔第2節 災害救助費負担金〕を除く 第6目 衛生費雑入中 第2節 浜松市災害医療ネットワーク負担 金 第25款 市債中		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第1項 市債中 第2目 民生債 歳出中 第3款 民生費 第4款 衛生費中 第1項 保健衛生費 [第4目 斎場費 第5目 墓園費] を除く 第2項 保健所費 第4項 環境費中 第4目 環境監視費 第7項 公営企業会計支出金中 第1目 病院会計支出金 第10款 教育費中 第1項 教育総務費中 第6目 私立学校教育振興費 第5項 幼稚園費中 第1目 幼稚園費		
認第5号	令和元年度浜松市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	認定	
認第6号	令和元年度浜松市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算	同	
認第7号	令和元年度浜松市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	同	
認第8号	令和元年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	同	

令和2年10月5日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会環境経済委員会
委員長 遠山 将吾

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 10月5日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
認第4号	令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 歳入中 第16款 分担金及び負担金中 第1項 分担金中 第2目 災害復旧費分担金 第2項 負担金中 第3目 農林水産業費負担金 第17款 使用料及び手数料中 第1項 使用料中 第4目 労働使用料 第5目 農林水産業使用料 第6目 商工使用料 第2項 手数料中 第3目 衛生手数料中 第22節 一般廃棄物処理手数料 第23節 連絡ごみ処理手数料 第24節 一般廃棄物処理業許可手数料 第26節 産業廃棄物等関係手数料 第4目 農林水産手数料	認定	

事件番号	件名	審査結果	備考
	第5目 商工手数料 第18款 国庫支出金中 第2項 国庫補助金中 第3目 衛生費国庫補助金中 第15節 廃棄物処理施設整備事業費補助金 第4目 農林水産業費国庫補助金 第5目 商工費国庫補助金 第19款 県支出金中 第2項 県補助金中 第3目 衛生費県補助金中 第8節 消費者行政強化促進事業費補助金 第10節 海岸漂着物等対策事業費補助金 第4目 農林水産業費県補助金 第5目 商工費県補助金 第9目 災害復旧費県補助金 第3項 委託金中 第4目 農林水産業費委託金 第5目 商工費委託金 第20款 財産収入中 第1項 財産運用収入中 第3目 基金運用収入中 第20節 一般廃棄物処理施設整備事業基金 運用収入 第21節 ふるさと・水と土基金運用収入 第22節 旧春野地域自治区水窪ダム取水工 事補償基金運用収入 第23節 森林環境基金運用収入 第24節 商工業振興施設整備基金運用収入 第25節 新エネルギー等活用推進基金運用 収入 第26節 観光施設整備基金運用収入 第21款 寄附金中 第1項 寄附金中 第3目 農林水産業費寄附金 第4目 商工費寄附金 第22款 繰入金中 第1項 基金繰入金中 第14目 一般廃棄物処理施設整備事業基金繰 入金 第15目 旧春野地域自治区水窪ダム取水工事 補償基金繰入金 第16目 ふるさと・水と土基金繰入金 第17目 森林環境基金繰入金 第18目 商工業振興施設整備基金繰入金		

事件番号	件名	審査結果	備考
	<p>第19目 新エネルギー等活用推進基金繰入金</p> <p>第24款 諸収入中</p> <p>第3項 貸付金元利収入中</p> <p>第3目 労働対策融資資金貸付金元金収入</p> <p>第4目 大型商業施設建設資金貸付金元金収入</p> <p>第4項 受託事業収入中</p> <p>第2目 衛生費受託事業収入</p> <p>第3目 農林水産業費受託事業収入</p> <p>第5項 収益事業収入中</p> <p>第2目 小型自動車競走事業収入</p> <p>第3目 競艇事業収入</p> <p>第6項 雑入中</p> <p>第6目 衛生費雑入</p> <p>〔第1節 有価物売却収入 第2節 浜松市災害医療ネットワーク負担金 第10節 生活用水宅配サービス事業収入 第12節 その他収入〕</p> <p>を除く</p> <p>第7目 労働費雑入</p> <p>第8目 農林水産業費雑入</p> <p>第9目 商工費雑入</p> <p>第25款 市債中</p> <p>第1項 市債中</p> <p>第3目 衛生債中</p> <p>第1節 廃棄物処理施設整備事業債</p> <p>第4目 農林水産業債</p> <p>第8目 災害復旧債中</p> <p>第1節 農林水産施設災害復旧債</p> <p>歳出中</p> <p>第4款 衛生費中</p> <p>第3項 清掃費</p> <p>〔第7目 浄化槽普及費〕を除く</p> <p>第4項 環境費</p> <p>〔第4目 環境監視費〕を除く</p> <p>第6項 と畜場・市場費</p> <p>第7項 公営企業会計支出金中</p> <p>第3目 下水道会計支出金</p> <p>第5款 労働費</p> <p>第6款 農林水産業費</p> <p>〔第6項 農業集落排水費〕を除く</p> <p>第7款 商工費</p> <p>第11款 災害復旧費中</p>		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第1項 災害復旧費中 第1目 林業施設災害復旧費 第2目 農地・農業用施設災害復旧費		
認第9号	令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計歳入歳出決算	認定	
認第11号	令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計歳入歳出決算	同	
認第15号	令和元年度浜松市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算	同	

令和2年10月2日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会建設消防委員会
委員長 倉田 清一

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 10月2日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
認第4号	令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 歳入中 第16款 分担金及び負担金中 第1項 分担金中 第1目 衛生費分担金 第2項 負担金中 第4目 土木費負担金 第17款 使用料及び手数料中 第1項 使用料中 第7目 土木使用料 第2項 手数料中 第3目 衛生手数料中 第25節 浄化槽関係手数料 第6目 土木手数料 第18款 国庫支出金中 第1項 国庫負担金中 第4目 消防費国庫負担金 第6目 災害復旧費国庫負担金 第2項 国庫補助金中	認定	

事件番号	件名	審査結果	備考
	<p>第3目 衛生費国庫補助金中 第16節 浄化槽設置事業費補助金 第6目 土木費国庫補助金 〔第4節 学校施設環境改善交付金〕を除く 第7目 消防費国庫補助金 第3項 委託金中 第4目 土木費委託金 第19款 県支出金中 第1項 県負担金中 第3目 土木費県負担金 第4目 消防費県負担金 第2項 県補助金中 第6目 土木費県補助金 〔第6節 緊急地震・津波対策等交付金〕 〔第7節 地震・津波対策促進費交付金〕 を除く 第7目 消防費県補助金中 第2節 緊急地震・津波対策等交付金（消防） 第3項 委託金中 第6目 土木費委託金 第20款 財産収入中 第1項 財産運用収入中 第1目 財産貸付収入中 第3節 広告板貸付料 第3目 基金運用収入中 第27節 天竜浜名湖鉄道経営助成基金運用収入 第28節 花と緑の基金運用収入 第29節 動物園施設整備基金運用収入 第2項 財産売払収入中 第2目 物品売払収入中 第2節 物品売払収入 第21款 寄附金中 第1項 寄附金中 第5目 土木費寄附金 第22款 繰入金中 第1項 基金繰入金中 第20目 花と緑の基金繰入金 第2項 特別会計繰入金中 第1目 公共用地取得事業特別会計繰入金 第24款 諸収入中 第3項 貸付金元利収入中 第5目 駐車場事業特別会計貸付金元利収入</p>		

事件番号	件名	審査結果	備考
	<p>第6目 保留床取得資金貸付金元金収入 第6項 雑入中 第6目 衛生費雑入中 第10節 生活用水宅配サービス事業収入 第10目 土木費雑入 〔第9節 公営企業納入金〕を除く 第11目 消防費雑入 〔第10節 有価物売却収入〕を除く 第25款 市債中 第1項 市債中 第3目 衛生債中 第2節 飲料水供給施設整備事業債 第3節 浄化槽助成事業債 第5目 土木債 第3節 都市計画事業債 第4節 土木施設整備事業債 第6目 消防債中 第2節 消防施設整備事業債 第8目 災害復旧債中 第2節 土木施設災害復旧債</p> <p>歳出中 第4款 衛生費中 第3項 清掃費中 第7目 浄化槽普及費 第5項 飲料水供給費 第7項 公営企業会計支出金中 第2目 水道会計支出金 第6款 農林水産業費中 第6項 農業集落排水費 第8款 土木費 〔第1項 土木管理費中 第1目 技術監理費 第3目 公共建築費 第2項 道路橋りよう費中 第3目 県債償還金負担金〕を除く 第9款 消防費 〔第4項 災害対策費〕を除く 第11款 災害復旧費中 第1項 災害復旧費中 第3目 土木施設災害復旧費</p>		
認第10号	令和元年度浜松市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	認定	
認第12号	令和元年度浜松市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算	同	

事件番号	件名	審査結果	備考
認第16号	令和元年度浜松市駐車場事業特別会計歳入歳出決算	認定	

令和2年10月1日

浜松市議会議長 鈴木 育男 様

浜松市議会市民文教委員会
委員長 北野谷 富子

委員会審査結果報告書

本委員会に付託された事件について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第100条の規定により報告します。

記

1 委員会開会の月日 10月1日

2 審査の結果

事件番号	件名	審査結果	備考
認第4号	令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 歳入中 第16款 分担金及び負担金中 第2項 負担金中 第5目 教育費負担金 第17款 使用料及び手数料中 第1項 使用料中 第1目 総務使用料 〔第1節 地域情報センター使用料 第17節 行政財産使用料〕を除く 第3目 衛生使用料中 第1節 斎場使用料 第2節 霊柩車使用料 第3節 墓地使用料 第4節 納骨堂使用料 第5節 墓地公園使用料 第9目 教育使用料	認定	

事件番号	件名	審査結果	備考
	<p> 第3節 市立幼稚園保育料 第4節 市立幼稚園預かり保育料 を除く 第2項 手数料中 第1目 総務手数料中 第3節 戸籍等手数料 第3目 衛生手数料中 第1節 墓地関係手数料 第7目 教育手数料 第18款 国庫支出金中 第1項 国庫負担金中 第5目 教育費国庫負担金 第1節 公立小中学校整備事業費負担金 第2節 義務教育費国庫負担金 第2項 国庫補助金中 第1目 総務費国庫補助金中 第5節 特定防衛施設周辺整備費補助金 第6節 電源立地地域対策交付金 第7節 文化芸術による地域活性化・国際 発信推進事業補助金 第8節 文化財保存費補助金 第10節 個人番号カード交付事業費補助金 第11節 個人番号カード交付事務費補助金 第14節 文化芸術振興費補助金 第8目 教育費国庫補助金 〔第3節 幼稚園就園奨励費補助金 第20節 子ども・子育て支援交付金（幼児 教育） 第21節 幼児教育・保育無償化推進事業費 補助金〕 を除く 第3項 委託金中 第1目 総務費委託金中 第3節 基地対策事務費委託金 第4節 中長期在留者住居地届出等事務費 委託金 第5節 人口動態統計事務費委託金 第5目 教育費委託金 第19款 県支出金中 第1項 県負担金中 第5目 災害復旧費県負担金 第6目 教育費県負担金中 第1節 高等学校就学支援金事務費負担金 第2項 県補助金中 </p>		

事件番号	件名	審査結果	備考
	<p>第1目 総務費県補助金 〔第1節 障害者自立支援事業費補助金〕 〔第6節 子ども・子育て支援交付金〕 を除く</p> <p>第8目 教育費県補助金 〔第5節 子ども・子育て支援交付金〕 を除く</p> <p>第3項 委託金中 第1目 総務費委託金中 第3節 人口世帯調査費委託金</p> <p>第20款 財産収入中 第1項 財産運用収入中 第2目 利子及び配当金中 第1節 株式配当金 第3目 基金運用収入中 第5節 市民協働推進基金運用収入 第6節 過疎地域自立促進事業基金運用収入 第7節 地域振興等基金運用収入 第8節 ふるさと北遠振興基金運用収入 第9節 旧天竜地域自治区ふるさとづくり事業基金運用収入 第10節 教育文化奨励基金運用収入 第11節 文化振興基金運用収入 第12節 スポーツ施設整備基金運用収入 第13節 社会教育振興基金運用収入 第14節 国際児童年記念児童文庫基金運用収入 第15節 美術館資料購入基金運用収入 第19節 墓園基金運用収入 第31節 学校教育振興基金運用収入</p> <p>第21款 寄附金中 第1項 寄附金中 第1目 総務費寄附金 第7目 教育費寄附金 第8目 一般寄附金</p> <p>第22款 繰入金中 第1項 基金繰入金中 第4目 市民協働推進基金繰入金 第5目 過疎地域自立促進事業基金繰入金 第6目 地域振興等基金繰入金 第7目 旧天竜地域自治区ふるさとづくり事業基金繰入金</p>		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第8目 教育文化奨励基金繰入金 第9目 社会教育振興基金繰入金 第10目 国際児童年記念児童文庫基金繰入金 第13目 墓園基金繰入金 第22目 学校教育振興基金繰入金 第24款 諸収入中 第4項 受託事業収入中 第1目 総務費受託事業収入 第6項 雑入中 第4目 総務費雑入中 第5節 空家代執行徴収金 第6節 収入印紙売りさばき事務受入金 第7節 収入印紙売りさばき収入 第11節 学習等供用施設整備事業収入 第12節 美術館特別展等事業収入 第13節 日本スポーツ振興センター助成金 第14節 芸術文化振興基金助成金 第15節 市有財産損害金 第18節 指定管理施設特定収入 第6目 衛生費雑入中 第1節 有価物売却収入 第12目 教育費雑入 第25款 市債中 第1項 市債中 第1目 総務債 第7目 教育債 第8目 災害復旧債中 第3節 文教施設災害復旧債 歳出中 第2款 総務費中 第1項 総務管理費中 第13目 UD・男女共同参画費 第16目 市民協働推進費 第17目 中山間地域振興費 第18目 市民生活費 第20目 市民サービスセンター費 第21目 旅券窓口費 第2項 中区役所費 第3項 東区役所費 第4項 西区役所費 第5項 南区役所費 第6項 北区役所費 第7項 浜北区役所費		

事件番号	件名	審査結果	備考
	第8項 天竜区役所費 第9項 文化振興費 第10項 スポーツ振興費 第11項 生涯学習費 第13項 戸籍住民基本台帳費 第4款 衛生費中 第1項 保健衛生費中 第4目 斎場費 第5目 墓園費 第10款 教育費 { 第1項 教育総務費中 第6目 私立学校教育振興費 第5項 幼稚園費中 第1目 幼稚園費 } を除く 第11款 災害復旧費中 第1項 災害復旧費中 第4目 文教施設災害復旧費		
認第13号	令和元年度浜松市育英事業特別会計歳入歳出決算	認定	
認第14号	令和元年度浜松市学童等災害共済事業特別会計歳入歳出決算	同	
第111号議案	物品購入契約締結について（タブレット保管庫、電源タップ、輪番タイマー）	原案可決	
第112号議案	物品購入契約締結について（静電式スタイラスペン）	同	

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し
地方税財源の確保を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のと
おり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求めるため、本意見書を提出する。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し
地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症が世界的に蔓延し、わが国は、戦後最大の経済危機に直面している。地域経済にも大きな影響が及び、本年度はもとより来年度においても、地方税・地方交付税など一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体では、医療介護、子育て、地域の防災・減災、雇用の確保など喫緊の財政需要への対応はじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、地方財政は巨額の財政不足を生じ、これまでにない厳しい状況に陥ることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう強く要望する。

記

- 1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。
- 2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能の両機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。
- 3 令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。
- 4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性を厳格に判断すること。
- 5 とりわけ、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹に影響する見直しは、土地・家屋・償却資産を問わず、断じて行わないこと。先の緊急経済対策として講じた特例措置は、臨時・異例の措置として、やむを得ないものであったが、本来国庫補助金などにより対応すべきものである。よって、今回限りの措置とし、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 6 事業所税は、都市の重要性が高まる中、都市環境の整備・改善に関する事業の費用に充てる目的税として、都市運営に欠かせない貴重な財源となっており、制度の根幹に影響する見直しは断じて行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月16日

浜松市議会議員 鈴木 育 男

衆議院議長 様 参議院議長 様
内閣総理大臣 様 内閣官房長官 様
総務大臣 様 財務大臣 様
経済産業大臣 様 経済再生担当大臣 様
まち・ひと・しごと創生担当大臣 様

防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

激甚化・頻発化する風水害に加え、切迫化する南海トラフ巨大地震への備えとして、国土強靱化地域計画に基づき、今後も引き続き重点的、計画的に投資していく必要があることから、防災・減災、国土強靱化に関する対策の継続・拡充を求めるため、本意見書を提出する。

防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書

我が国は、近年、気候変動の影響により数十年に一度と言われていた局地的な豪雨や強大な台風が頻繁に発生しており、自然災害の激甚化・頻発化にさらされている。こうした自然災害に備えるため、国民の生命・財産を守る「防災・減災、国土強靱化」は、一層重要性が増しており、その推進は喫緊の課題となっている。

本市では、7月3日からの連続する大雨により、43か所の土砂災害等が発生し、一時的な孤立集落の発生や主要な幹線道路が長期間の通行止めを余儀なくされるなど、市民生活に多大な影響を及ぼしている。

これまでも、国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」予算を最大限に活用し、緊急性の高いものから防災・減災対策を集中的に取り組んでいるところであるが、1558平方キロメートルという全国第2位の市域を有し、国県道を含む延べ8482キロメートルの道路を管理する本市においては、「浜松市国土強靱化地域計画」に基づく対策事業のうち、現時点の進捗が全体の約2割にとどまり、3か年で全てを対応することは困難な状況にある。

激甚化・頻発化する風水害に加え、切迫化する南海トラフ巨大地震への備えとして、道路のり面対策、橋梁耐震化、緊急輸送路整備、河川改修などによる国土強靱化を実現していくためには、国土強靱化地域計画に基づき、今後も引き続き重点的、計画的に投資していく必要がある。

よって、国においては、下記事項の措置を講じることを強く要望する。

記

- 1 令和2年度までとされている「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の継続と併せて、対象事業の拡充を図ること。
- 2 地方公共団体が国土強靱化地域計画に基づき実施する対策に必要な予算の確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月16日

浜松市議会議員 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	国土交通大臣	様
国土強靱化担当大臣	様		

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合	勝二
	同	丸	英之
	同	遠山	将吾
	同	稲葉	大輔
	同	平野	岳子
	同	松本	康夫
	同	戸田	誠
	同	高林	修
	同	平間	良明
	同	渥美	誠

提案理由

新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え国民の暮らしを守り、国内経済を回復し、国際競争力の高い成長路線に戻す必要があることから、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策を求めるため、本意見書を提出する。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の目途が立たず、開発が急がれる特効薬やワクチンについても、ウイルスの変異により効果が限定的と予測されるなど、影響の長期化や社会活動の変容は不可避と言える。

こうした中、国民の生命・健康を守るために、この感染症の拡大を収束させ、安全を担保する政策の実施や新たな生活様式の徹底は、国の最優先課題と言える。

同時に、国民経済に及ぼす影響を最小限に食い止めなければならないことは言うまでもない。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う様々な社会経済活動の制約によって実体経済は大きな打撃を受けており、4月～6月期実質GDPの速報値は前期比年率 28.1%減と、リーマンショックを上回る戦後最大のマイナス幅となり、企業活動や国民の生活に甚大な影響を与えている。

企業活動の停止や倒産、廃業を回避し、長引くデフレ不況に追い打ちをかける未曾有の実体経済の停滞から景気を回復させるためには、従来の発想にとらわれずに、大胆な緊急経済対策を迅速に行うことが必要である。

新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え国民の暮らしを守り、さらには国内経済を回復し、国際競争力の高い成長路線に戻すため、国においては、下記の事項を実施することを強く要望する。

記

- 1 大幅な減少が予測される地方自治体の収入に対し、これまでの国の2次補正予算では賄い切れない事業費については、地方債や臨時財政対策債ではなく、国債発行を追加し、真水の交付金として措置すること。
- 2 防災及び交通のインフラ整備による国土強靱化、教育・科学技術への未来投資、サプライチェーンの再構築、ニューノーマルにおけるインバウンド観光戦略やサービス産業の高付加価値化など、内需主導型の経済成長を促す政策を切れ目なく実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月16日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
総務大臣	様	財務大臣	様
文部科学大臣	様	経済産業大臣	様
国土交通大臣	様	経済再生担当大臣	様
国土強靱化担当大臣	様		

安全運転サポート車（サポカー）補助金の拡充を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

さらなる安全運転サポート車（サポカー）の普及を促進し、交通事故の削減と移動の自由が保証されるシステムの構築を急ぐ必要があることから、サポカー補助金の拡充を求めるため、本意見書を提出する。

安全運転サポート車（サポカー）補助金の拡充を求める意見書

高齢運転者の交通事故対策は、団塊世代が全て75歳以上となる2025年に向けて喫緊の課題であり、対策の強化が求められる。このような中、国は交通事故防止策の一つとして、65歳以上を対象とするサポカー補助金を創設し、2020年までにサポカー補助金の対象となる衝突被害軽減ブレーキの新車乗用車搭載率の目標を9割以上と定め、2021年11月から新車においては衝突被害軽減ブレーキ搭載義務化の方針を示すなど対策を進めている。また、国は2022年にサポカーなどの運転支援機能がついた自動車に限定した運転免許の創設を目指し、公共交通機関が整っていない地域に配慮している。そのような中、さらなるサポカーの普及を促進し、交通事故の削減と移動の自由が保証されるシステムの構築を急ぐ必要がある。

一方で、2020年度におけるサポカー補助金の総予算額は約1127億円だが、申請総額が予算額を超過する場合には申請締切前であっても募集を終了するとしており、普及促進に向けて予算の追加が必要と考える。

また、サポカーの普及による交通事故削減効果は、当然高齢者以外の全ての運転者にも有効であり、現在65歳以上となっている対象要件を拡大し、より多くの方がサポカーに乗ることで大きな成果を生むと考える。本市は11年連続で人口10万人当たりの交通人身事故件数が政令市中ワーストワンという不名誉な記録が続いているが、全体の約7割を追突と出合い頭の事故が占めている。同一車種におけるサポカー機能の搭載、非搭載の比較において、搭載車の事故発生件数は61%減少し、特に追突事故は84%も減少しているというデータもあることから、本市の交通事故はサポカー普及により大幅に削減できるものと考えられる。技術革新により自動車の安全機能は日進月歩で進んでいるが、社会に普及しなければ効果は十分に表れない。

よって、国においては、下記の事項を実現するよう強く要望する。

記

- 1 サポカー補助金の予算を十分に確保すること。
- 2 サポカー補助金の対象を拡大すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月16日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	国土交通大臣	様

児童・生徒の健全育成に向けた養護教諭の複数配置拡充を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合勝二
	同	丸英之
	同	遠山将吾
	同	稲葉大輔
	同	平野岳子
	同	松本康夫
	同	戸田誠
	同	高林修
	同	平間良明
	同	渥美誠

提案理由

「いつでも開かれている保健室」を全ての学校に実現し、全ての児童・生徒が安心して通い続けることができる環境の整備が早急に必要であることから、養護教諭の複数配置拡充を求めるため、本意見書を提出する。

児童・生徒の健全育成に向けた養護教諭の複数配置拡充を求める意見書

時代の移り変わりとともに家庭環境が大きく変化する中で、様々な悩みを抱える子供や特別な支援を要する子供が全国的に増加している。

浜松市では、不登校の児童・生徒の割合が全国平均に比べて高く、そうした児童・生徒を増やさないため、子供たちの心に寄り添う適応指導教室の展開など様々な対応を行っているが、養護教諭の果たす役割は年々増大している状況にある。

養護教諭は、心の健康に問題を有する児童・生徒のカウンセリング、不登校児童・生徒への生活習慣等のアドバイスだけを業務としているわけではなく、けがの応急処置や体調不良の児童・生徒への対応、歯科検診などの検診や身体測定計画立案・準備、保健室経営に加え、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症への対応など多岐にわたる保健業務を担っているため、保健室を空けることも多い。そのため、養護教諭の配置が1人の学校では、支援を要する児童・生徒に迅速に対応できないケースが数多く発生している。

現在、公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律第8条第2項の規定では、小学校では851人以上の児童数、中学校では801人以上の生徒数の場合に1人増となるが、多くの学校では、養護教諭が1人しか配置されていないため単独専業として加配している現状がある。

養護教諭を複数配置することで「いつでも開かれている保健室」を全ての学校に実現し、全ての児童・生徒が安心して通い続けることができる環境の整備が早急に必要と考える。

よって、国においては、定数算定基準の引下げ等を行い、養護教諭の複数配置拡充を図るよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年10月16日

浜松市議会議長 鈴木育男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
文部科学大臣	様		

ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書について

上記意見書を、浜松市議会会議規則第12条第1項の規定に基づき、別紙のとおり提出する。

発議者	浜松市議会議員	落合	勝二
	同	丸	英之
	同	遠山	将吾
	同	稲葉	大輔
	同	平野	岳子
	同	松本	康夫
	同	戸田	誠
	同	高林	修
	同	平間	良明
	同	渥美	誠

提案理由

ドクターヘリが、今後も救命救急の切り札として、安定的かつ持続的な運用の下、引き続き多くの人命救助に貢献できるよう、安定・持続的運用への支援強化を求めるため、本意見書を提出する。

ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書

ドクターヘリは、道路事情に関係なく医師や看護師を乗せて時速 200 キロメートルで現場に急行し、機内で患者を治療しながら医療機関に搬送できる。2001 年の本格運航以来、これまで全国 43 道府県に 53 機が配備されている。搬送件数も年々増加し、2018 年度には 2 万 9000 件を超えた。7 月に九州地方を襲った豪雨被害でも出動しており、空飛ぶ治療室としての役割は着実に増している。

そして、広大な中山間地域を持つ本市への 2019 年度における県西部ドクターヘリの年間出動回数は 133 回であり、全体の 49%を占めている。

一方、ドクターヘリの要請・出動件数の増加に伴い、運航経費と公的支援との間に乖離が生じている。出動件数の増加は、整備費や燃料代、さらにはスタッフの人件費などの経費増に直結することから、事業者の財政的な負担は年々重くなっている。また、昨年 10 月の消費税増税による負担が反映されてない運行箇所もある。ドクターヘリの運航にかかる費用の多くは国が交付金などで手当てしているが、追いついていない状況にある。

よって、国においては、全国におけるドクターヘリの運航状況を直視するとともに、ドクターヘリが、今後も救命救急の切り札として、安定的かつ持続的な運用の下、引き続き多くの人命救助に貢献できるよう、下記の事項について早急に取り組むことを強く要望する。

記

- 1 ドクターヘリ運航にかかる必要経費増加の実態や地域ごとの年間飛行回数や時間の違いを的確に把握し、適正かつ効率的な運用に見合う補助金の基準額を設定すること。
- 2 ドクターヘリ運航の待機時間や飛行前後の点検時間を含めた操縦士などのスタッフの勤務実態を的確に把握するとともに、適正な労働環境の確保を図ること。
- 3 ドクターヘリの機体に突発的な不具合が発生したときにおける代替機の提供や運航経費の減額など、実質的に運行事業者に負担を強いている現状を是正するとともに、安全基準に基づいた代替機提供責務の適正化を図ること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

令和 2 年 10 月 16 日

浜松市議会議長 鈴木 育 男

衆議院議長	様	参議院議長	様
内閣総理大臣	様	内閣官房長官	様
財務大臣	様	厚生労働大臣	様

議 事 日 程 (第16号)

令和2年10月16日(金) 午前10時開議

- | | | |
|-----|-----------|--|
| 第 1 | 会議録署名議員指名 | |
| 第 2 | 認 第 4 号 | 令和元年度浜松市一般会計歳入歳出決算 |
| 第 3 | 認 第 5 号 | 令和元年度浜松市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 4 | 認 第 6 号 | 令和元年度浜松市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 5 | 認 第 7 号 | 令和元年度浜松市介護保険事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 6 | 認 第 8 号 | 令和元年度浜松市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 7 | 認 第 9 号 | 令和元年度浜松市と畜場・市場事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 8 | 認 第 10 号 | 令和元年度浜松市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第 9 | 認 第 11 号 | 令和元年度浜松市中央卸売市場事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第10 | 認 第 12 号 | 令和元年度浜松市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第11 | 認 第 13 号 | 令和元年度浜松市育英事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第12 | 認 第 14 号 | 令和元年度浜松市学童等災害共済事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第13 | 認 第 15 号 | 令和元年度浜松市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第14 | 認 第 16 号 | 令和元年度浜松市駐車場事業特別会計歳入歳出決算 |
| 第15 | 認 第 17 号 | 令和元年度浜松市公債管理特別会計歳入歳出決算 |
| 第16 | 第111号議案 | 物品購入契約締結について
(タブレット保管庫、電源タップ、輪番タイマー) |
| 第17 | 第112号議案 | 物品購入契約締結について
(静電式スタイラスペン) |
| 第18 | 発議案第10号 | 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書について |
| 第19 | 発議案第11号 | 防災・減災、国土強靱化の継続・拡充を求める意見書について |
| 第20 | 発議案第12号 | 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急経済対策を求める意見書について |
| 第21 | 発議案第13号 | 安全運転サポート車(サポカー)補助金の拡充を求める意見書について |
| 第22 | 発議案第14号 | 児童・生徒の健全育成に向けた養護教諭の複数配置拡充を求める意見書について |
| 第23 | 発議案第15号 | ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書について |

議 事 の 順 序 (第6日)

令和2年10月16日(金) 午前10時開議

1 開 議 の 宣 告

2 会議録署名議員指名

3 議 題 の 宣 告……

自 日程第 2 認 第 4 号
至 日程第17 第112号議案

16件

(1) 委員 長 報 告……

- (1) 総 務 委 員 長
- (2) 厚 生 保 健 委 員 長
- (3) 環 境 経 済 委 員 長
- (4) 建 設 消 防 委 員 長
- (5) 市 民 文 教 委 員 長

(2) 委員 長 報 告 に 対 す る 質 疑

(3) 討 論

(4) 採 決……別紙のとおり

4 発議案第10号から発議案第15号まで上程

自 日程第18(新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書)
至 日程第23(ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求める意見書)

(1) 議事手続省略

(2) 採 決……簡易採決

5 閉 会 の 宣 告

採 決 の 順 序

令和2年10月16日(金) 午前10時開議

1 日程第2 認第4号から日程第17 第112号議案に至る16件の採決について

- | | | | |
|------|-------------------------|----------------------------------|----------|
| (1) | 日程第 2 | 認 第 4 号 | 1件……起立採決 |
| (2) | 日程第 3 | 認 第 5 号 | 1件……起立採決 |
| (3) | 日程第 4 | 認 第 6 号 | 1件……簡易採決 |
| (4) | 日程第 5 | 認 第 7 号 | 1件……起立採決 |
| (5) | 日程第 6 | 認 第 8 号 | 1件……起立採決 |
| (6) | 日程第 7 | 認 第 9 号 | 1件……起立採決 |
| (7) | 日程第 8 | 認 第 10 号 | 1件……起立採決 |
| (8) | 日程第 9 | 認 第 11 号 | 1件……起立採決 |
| (9) | 日程第10
日程第11
日程第12 | 認 第 12 号
認 第 13 号
認 第 14 号 | 3件……簡易採決 |
| (10) | 日程第13 | 認 第 15 号 | 1件……起立採決 |
| (11) | 日程第14 | 認 第 16 号 | 1件……起立採決 |
| (12) | 日程第15 | 認 第 17 号 | 1件……簡易採決 |
| (13) | 日程第16
日程第17 | 第111号議案
第112号議案 | 2件……簡易採決 |